

ちば野菊の里浄水場排水処理施設（PFI 事業）の運営開始について

平成 19 年 10 月 1 日

富士電機水環境システムズ株式会社

電源開発株式会社

月島テクノメンテサービス株式会社

富士電機水環境システムズ株式会社（本社：東京都品川区、社長：小牧裕志）、電源開発株式会社（本社：東京都中央区、社長：中垣喜彦、以下「J パワー」）、月島テクノメンテサービス株式会社（本社：東京都中央区、社長：多根井敏夫）の 3 社が出資して設立した江戸川ウォーターサービス株式会社は、新設された千葉県水道局の「ちば野菊の里浄水場」の排水処理施設の整備を終え、本日より運営を開始しました。

本事業は、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」（PFI 法）に基づいて実施する事業です。

これは、「ちば野菊の里浄水場」において、民間事業者が高濃度の汚泥を処理する濃縮施設を新設し、低濃度の汚泥は既存の濃縮施設を継続使用するとともに、それぞれの汚泥を処理する脱水施設を新設し、あわせて施設の維持管理・運営と発生土の再生利用業務を実施する B T O 方式による P F I 事業です。

上下水道施設向けのシステム・ソリューション・サービスを包括的に統合した水環境向けトータルソリューションに強みを有する富士電機水環境システムズ(株)、電気事業で培った長期安定的な事業運営ノウハウを持つ J パワー、維持管理・運営の豊富な経験を持つ月島テクノメンテサービス(株)の提案が総合的に高く評価され、平成 16 年 12 月に落札したものです。

江戸川ウォーターサービス株式会社は、平成 17 年 3 月に千葉県と事業契約を締結して以来、施設的设计・建設を行ってきました。この 9 月 30 日には千葉県に施設の引渡しを終え、本日、運営を開始しました。今後、平成 39 年 9 月末までの 20 年間にわたり同施設を維持管理・運営していきます。

以上

<添付資料>

- ・本事業の概要